

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年4月26日(2018.4.26)

【公開番号】特開2018-23580(P2018-23580A)

【公開日】平成30年2月15日(2018.2.15)

【年通号数】公開・登録公報2018-006

【出願番号】特願2016-157149(P2016-157149)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】平成30年3月14日(2018.3.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技を行う遊技機であって、

複数の電子部品を制御する制御手段と、

前記制御手段から出力される制御信号に基づいて、前記電子部品を駆動させるための駆動信号を出力する出力手段とを備え、

前記出力手段は、制御信号の入力を受けてから所定期間経過後に駆動信号の出力を停止する停止手段を含み、

前記制御手段は、前記電子部品を継続して駆動させるために、制御信号を出力してから前記所定期間が経過するまでの間に、再度制御信号を出力することが可能である、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

(1) 上記目的を達成するため本発明に係る遊技機は、

遊技を行う遊技機(例えば、パチンコ遊技機1等)であって、

複数の電子部品(例えば、駆動機構201(各種モータ)、ソレノイド、センサ、第2ランプ部202、第3ランプ部203、第4ランプ部204、第5ランプ部205等)を制御する制御手段(例えば、演出制御用CPU120、VDP123A、専用I C等)と

、前記制御手段から出力される制御信号に基づいて、前記電子部品を駆動させるための駆動信号を出力する出力手段(例えば、シリアル・パラレル変換I C91B~95B等)とを備え、

前記出力手段は、制御信号の入力を受けて(例えば、図13の時刻t1)から所定期間(例えば、所定期間T)経過後に駆動信号の出力を停止する停止手段(図13:タイムアウト機能)を含み、

前記制御手段は、前記電子部品を継続して駆動させるために、制御信号を出力してから

前記所定期間が経過するまでの間（例えば、時刻 t_1 から所定期間 T が経過するまでの間）に、再度制御信号を出力することが可能であることを特徴とする。